



きんし

令和5(2023)年1月10日
第9号 学校だより
墨田区立錦糸小学校



<http://www.sumida.ed.jp/kinshisho/index.html>

にほん ぶんか 日本の文化にふれる

校長 高山 幸

初春のお慶びを申し上げます。昨年は、保護者の皆様、地域の皆様に大変お世話になりました。ありがとうございました。

12月の最終週には、あちこちの教室で「大掃除」が行われていました。机やロッカーの片付けと拭き掃除、椅子の足の裏に溜まった綿埃取りの他、黒板やカーテンまでも綺麗にしていました。その姿を見ていると、私が小学生の頃、年末になると畳を上げての大掃除が始まり、子供ながらに手伝わなくてはならない気持ちでゴミを集めていたことを思い出しました。

さて、17日間という例年より長い冬休みを、子供たちはどのように過ごしたのでしょうか。休み前の朝会で「年末のご挨拶」や「除夜の鐘」など、日本の文化に触れる機会について話しました。今は、簡素化されることも多くなりましたが、年末やお正月の町の様子に、季節を少しでも感じてくれたらと思います。

私の家は理容店を営んでおりましたので、大晦日の夜遅くまでお客様が続き、毎年片付けを終える頃には、除夜の鐘が鳴り終わっていたことを覚えています。鏡餅や注連飾りも欠かせませんでした。実家にいる間は、毎年最後まで店の手伝いと、家事一切が私に任された仕事でした。今ではよき思い出です。

【今年の書き初め】

3年生：「お正月」

4年生：「美しい山」か「元気な子」

5年生：「初春の光」

6年生：「夢の実現」か「緑の大地」

宿題として取り組んだ「書き初め」ですが、長半紙にまたがるように体の位置を決め、だるま筆に墨を付け、書き初めの練習をする姿は、全身で文字を書いているように感じます。ていねいに、一画一画、筆先を整えながら書き進める子供たちの様子を見ていると、こちらが引き締まり、「日本の文化」を感じます。長下敷きと長半紙を広げての「書き初め」はご家庭では大変だったことと思います。本当にありがとうございました。

錦糸小は外国とつながる児童も多く、さまざまな文化が集まり、それぞれのよさを認め合える学校です。子供たちはお互いの文化を自然に受け入れ、ともに学習しています。ご家庭や地域の方のご協力もいただき、多様な考え方を認めながら、協働的に学習に取り組む子供たちの姿は、錦糸小の自慢であり、誇りだと感じます。

今年も、コロナへの対策が続く中ではありますが、学習や行事を通じて、子供たちの心身の成長を見守りながら、誠心誠意、指導してまいります。

本年も、どうぞよろしく願いいたします。

いいんかい しょうかい 委員会の紹介

特活部

今年度は8つの委員会に分かれて活動をしています。委員会のメンバーで全校のみんなにとって学校生活がより楽しくより充実したものになるよう、相談して活動を計画したり、計画した活動を協力して実行したりしています。

以下に後期の活動内容を紹介します。その他の4つの委員会については2月号に掲載する予定です。

代表委員会

代表委員会は4・5・6年生で、他の委員会や全校児童と協力しながら、学校を盛り上げています。2月18日(土)には代表委員会が企画している錦糸オリンピック集会有りです。今年度は、他学年との関わりを増やしたいという思いから、なかよし班で行うことになりました。現在は全校児童が楽しめるように、競技を考えたり、ルール説明の動画を作成したりして準備を進めています。



飼育・栽培委員会

飼育・栽培委員会では、タワービュー通り沿いにある学校周辺の花壇の名前を全校児童で決める活動を企画しました。

委員会で話し合いをしてクラスに花壇の名前を決めてもらいました。最終的に、全校朝会で「錦糸フラワーガーデン」という名前を披露することができました。

きれいな花を植えました！



花壇の名前を決めました！



運動委員会

運動委員会では、体育的行事(運動会、体力テスト、水泳活動、縄跳び週間等)が滞りなく進むように準備をしたり、それらが盛り上がるような企画を考え実行したりする活動をしています。

最近では、11月の縄跳び週間を盛り上げるために、縄跳びカードに記載されている全ての跳び方を動画にまとめてコツを紹介したり、各学級の縄跳び名人を紹介する動画を作成したりしました。



縄跳び名人の紹介

保健・給食委員会

保健・給食委員会では、飲み終わった牛乳パックを毎日、各教室に取りに行き、リサイクルをする活動に協力しています。また、感染症対策として手洗いや教室の換気を意識付けるために、ポスターを作成しています。

完成したら、廊下や水道等様々な場所に掲示する予定です。



うごく うごく わたしの おもちゃ (2年^{ねん})

第2学年担任

「先生のぱっちゃんがえる、やらせてほしいな。自分たちでも作ってみたい。」「跳(飛)ばず遊びは他にもあるかもしれない。」という子供たちの思いから始まった学習です。飛ばしたり走らせたりする『動かす遊び』に夢中になって楽しみました。ストローアーチェリー、空気ロケット、ビュンビュンカー、コトコト車、ぷかぷかボール等々…子供が自分でやりたい遊びを選びました。

繰り返し作って試して遊ぶ中で、「上手いかないのはどうしてかな。」「もっと遠くまで走らせたいな。」などの思いが出てきた子供たちは、工夫をし始めました。子供たちにどのような工夫をしたか尋ねてみると、『形、大きさ、長さ、重さ、数、つける場所などを変えている』ことが分かりました。また、コトコト車を作った子が、走る仕組みについて作品を見せながら説明すると、『ゴムが伸びた後戻る力で動く』ということにも気付くことができました。子供たちが作って遊ぶことを通して見付けた大発見です。そのうち、友達がやっている他の遊びも気になり出したようで、互いに作り方やコツなど説明し合いながら仲良く作る姿も見られました。自分でやりたい遊びだからこそ、夢中になって失敗しても粘り強く取り組むこともできるし、自然の不思議さや面白さに気付いたり、工夫したりすることができるのだと思います。子供たちの発想や工夫には、驚かされました。



教え合っている様子

せんか じゅぎょうしょうかい おんがく 専科の授業紹介(音楽)

音楽専科

音楽の授業では、未だコロナ禍により活動が制限される中ではありますが、日々子供たちが意欲的に活動している様子が見られます。歌唱やリコーダー、鍵盤ハーモニカで学習する際には、飛沫防止のために間隔を空けたり、机の上にシールドを設置して楽器を練習したりする活動を行っています。

来年度の音楽会では、以前のように様々な楽器を使った自由な演奏とはいかなくても、子どもたちと一緒に工夫をして、今だからこそできる錦糸小の音楽会にしていけたらと思っています。



リコーダーと鍵盤ハーモニカの学習は、教室の机に透明なシールドを設置して行っています。

せきがきかい 席書会について

国語部

1月11日～16日に席書会を行います。新しい年の初めに新たな気持ちで心を込めて文字を書くこと、友達や自分の作品を見て良いところに気付き、認め合うことをねらいとし、各学年や発達段階に応じて、めあてをもって書きます。1月21日は、書き初め展を開催します。保護者の皆様にも鑑賞していただき、あたたかい励ましを賜りますようお願いいたします。

よこく ひなんくんれん 予告なし避難訓練について

生活指導部

1月から3月までは児童や教職員も一部の教職員を除き、日時を伝えないで避難訓練を行う、「予告なしの避難訓練」を実施します。

放送を聞いて、地震なのか火事なのか、またはそれ以外なのか様々な事態を想定して、判断して行動する訓練を行います。今まで取り組んできたことを基に、安全に、素早く避難ができるように指導していきます。

重要

ねが
お願い

日頃より、お子様の手洗いやマスクの着用へのご理解ご協力ありがとうございます。登校前に必ず検温とお子様の健康観察を行ってください。お子様本人やご家族に体調不良の方がいる場合にも登校を控えていただくようお願いいたします。

普段と違う様子が見られる場合には、ご自宅で静養し、医療機関の受診をお願いいたします。

※スクールカウンセラー相談日※
岩本:1月17・24・31日(火)、20日(金)
林 :1月12・19・26日(木)
[予約窓口] 03-3625-0311(副校長)



せいかつもくひょう
生活目標
ほけんもくひょう
保健目標
きんじよくもくひょう
給食目標

れいぎ せいかつ
礼儀正しい生活をしよう
へや かんき
部屋の換気をしよう
たん
バランスよく食べ、
けんこう からだ つく
健康な体を作ろう